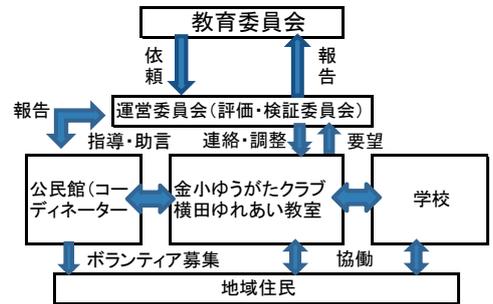


地域を大切にする心を育てる楽しい居場所 —町の伝統芸能・文化を通して—

福島県金山町	● 活動名	● 関係する学校名
	金小ゆうがたクラブ	金山町立金山小学校

開始年度	平成 19 年度	学級数	3 学級	生徒数	24 人
放課後児童クラブとの連携					
一体型	連携型	(連携状況) ■毎回 □定期的に □イベントがある時 □活動場所を共有 (共有の活動場所) 町に児童クラブがなく、その役割もなっている。	連携なし	子供の参加人数	10 人
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 0 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 1 人	実施場所	施設名: 金山町開発センター 実施場所: ホール他
ボランティアの数	登録人数 4 人	属性	地域住民	学習活動の有無	有
参考 URL					

● 体制図



● 連絡先 金山町教育委員会 ☎ 0241-54-5360

● 活動の概要・経緯
放課後子ども教室は、地域の大人との交流を通じて子供の成長と地域教育力を向上させることを目的としている。「金小ゆうがたクラブ」は、放課後の子供たちの安心・安全な居場所作りとして開催され10年目を迎えた。地域のニーズを受けて、登録した子供たちのための居場所として月～金まで毎日開催している。火・金曜日は子供たちの学習支援として、登録児童のみならず金山小の児童の全てを受け入れている。さらに、隔週で地域に伝わる季節の行事や伝統芸能、又は料理づくりなど様々な体験活動を通して、郷土愛、豊かなこころの育成を図っている。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

「金小ゆうがたクラブ」では、できるだけ学校で体験することが出来ない活動を主に活動内容を決定している。例えば、地域のボランティアの方を講師に招いた伝統行事や伝統文化・芸能体験では、郷土理解はもちろん、異世代間交流を図ることで豊かなこころの育成を図っている。年に4～5回実施している料理体験では、伝統料理である「笹巻きづくり」や「草だんごづくり」、クリスマスには「手作り簡単ケーキ」など手軽に出来る料理に挑戦している。また、昨年度からは、地域の企業の方を講師に迎え、本棚づくりなどの木工体験活動や、野尻川漁業協同組合の方からアユの放流の話の聞いたり、川の生き物調べたりするなど、地域の教材、地域の人材を活用した活動を、子供たちと一緒に考えながら新たに取り入れている。

【実施にあたっての工夫】

放課後子ども教室では、宿題を終わらせてから自由遊びや様々な体験活動に取り組むという流れで運営している。この流れは、既に子供たちに浸透しており、低学年の子供の宿題を高学年の子供が教える姿も見られる。また、隔週で実施しているイベントは、異学年の子供たちが楽しい時間を過ごすことができ、イベントの内容がマンネリ化しないよう工夫している。その他、秋に開催される地区の文化祭では子ども教室の体験活動で制作した作品を展示し、学習の成果を地域住民に広く発表する場の確保に努めている。小規模学校でもあるため、低学年の子供たちの面倒を高学年の子供たちが見てくれるというとても良い流れが出来ている。

● 事業を実施しての効果・成果

- ・ 全体の児童数が減少する中で、参加者数、参加率を見るとほぼ横ばい状態が続いており、活動内容の工夫等により、放課後子ども教室が子供たちにとって安心・安全で楽しい場になっていると考えられる。
- ・ 数多くの地域住民に講師やボランティアとして参加してもらうことで、昔話、昔あそび、伝統行事等の体験活動を通して異世代間交流が盛んに行われ、子供たちの郷土愛、思いやりの心、規範意識等の育成に大きく寄与している。
- ・ 金小ゆうがたクラブの活動については、通信や町民だよりに掲載して広くPRしており、このことで地域の子供たちは、地域全体で育てていこうという意識が高まり、地域教育力の向上、地域の活性化につながっている。



「本棚作り」
企業の方を講師に招いて



「川の生きもの調べ」
専門家を講師に招いて

ポイント

宿題→遊び・プログラムという流れが安定して行われていることが良いですね。低学年の子の宿題を高学年の子が見る姿も素敵だと思います。開催日数も多く、非常に頑張っているようですね。